

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 5 「宮島」を中心として、多くの人が訪れるまちに
重点的取組 3 観光資源をネットワーク化する

担当課名		環境産業部 観光課
予算科目	予 算	01 一般会計
	款	06 商工費
	項	01 商工費
	目	03 観光費

事業名	観光資源ネットワーク化事業	事業開始年度	平成 25 年度
	廿日市市エコ&グリーンツーリズム推進事業	根拠法令 条例 個別計画 等	—

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	○国内外からの観光客	○宮島の弥山を中心とした貴重な自然や、中山間地域の豊かな自然等を魅力ある観光資源として観光客に提供できる。 ○体験型観光としてブラッシュアップすることで、滞在時間延長や宿泊増加につながる。 ○専門のガイド等によるツアーの質の向上により観光客の満足度が高まる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	地域の観光関係団体 NPO法人 など	○事業の効果的な実施のための委託先の選定 ○地域の観光関係団体との事業調整の支援（委託事業支援）

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

○廿日市市エコ&グリーンツーリズム推進事業

宮島の弥山等と本市の中山間地域の自然等を生かしたツアー造成のために、実証事業や専門知識を有するガイドの養成を行うとともに、本市のエコツーリズムとグリーンツーリズムを推進するための、自然に関する観光資源のアクションプランを策定した。

・ 弥山等宮島の事業推進

H25.6～H26.3

5名雇用

弥山を中心とする宮島のエコツーリズムを普及するため、実証事業やガイド養成、マップ及びHPの制作等を行った。

・ 中山間自然体験事業の推進

H25.6～H26.3

2名雇用

平成24年度の吉和自然体験指導員養成事業を引き続き実施するとともに、実証事業を行った。また、アルカディア・ビレッジや岩倉ファームパーク等の資源の掘り起こしを行った。

【歳入】

広島県緊急雇用対策基金事業補助金

15,996,319円

【歳出】

廿日市市エコ&グリーンツーリズム推進事業委託料

15,996,319円

コスト情報（円）

項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
財源内訳	直接事業費 A		15,996,319		
	国庫支出金				
	県支出金		15,996,319		
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）				
人件費（按分） B			0.80人 6,788,800		
総事業費 (A+B)			22,785,119		
単位 ト換算 コスト	①人口（4月1日現在）	118,000人	117,680人		
	市民1人当たり		194		
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	実証事業の実施	回	—	6	32	—	
	ガイド等の養成人数	人		10	3	—	
	市の総観客数	万人	729	570	742	600	